

# 彩りスイッチ!

- 日常を輝かせる色のチカラ -

北九なび

Vo.03 2026.6.10発行

## 「なぜ人は“青”に惹かれるの？」 — 世界で一番愛される色の秘密 —

こんにちは。色の専門家の八尋恭子です。今日も“色”のお話を少し。世界でも日本でも、「好きな色」として最も多く名前が挙がるのが青。空や海。企業のロゴマークや商品のパッケージ。私たちの身の回りには、気づけばたくさんの青が存在しています。初めて会った人に「好きな色は？」と尋ねると、「青です」という人、結構多いんですね。では、なぜ人は青に惹かれるのでしょうか。その理由を今回は少し紐解いてみたいと思います。

### ◆ フェルメールが愛した青

青は、昔から“特別な色”として人々を魅了してきました。17世紀のオランダの画家・フェルメール。代表作「真珠の耳飾りの少女」の青いターバンには、当時とても高価だったウルトラマリンという顔料が使われています。その原料はラピスラズリという貴重な鉱石で、金にも匹敵するほど高価だったと言われています。それほどまでに人々は青に価値を見出していました。青はただの色ではなく、人々にとって特別な意味を持つ色だったのです。世界中でこの色が愛されている理由の一端が、ここにあるのかもしれませんが。



### ◆ 青が与える安心感

みなさんは、青にどんなイメージを持っていますか？空、海、湖。青を思い浮かべると、自然の風景が浮かぶ方も多いのではないのでしょうか。広い空を見上げた時。海を眺めている時。ふっと気持ちが落ち着いたり、深呼吸したくなったり。そんな経験はありませんか？青には、気持ちを落ち着かせたり、心を静かに整えてくれる働きがあるとされています。だからこそ、私たちは広い空や海を眺めていると、自然と安心した気持ちになるのかもしれませんが。そのため、寝室のカーテンや寝具、勉強部屋や書斎などにも青が取り入れられることがあります。心を落ち着かせたい時。集中したい時。青は力を貸してくれる色なんです。



### ◆ 青が選ばれる理由

青にはもうひとつの魅力があります。それは、「誠実さ」や「信頼感」を感じさせることです。例えば、初対面の人と会う時や、大切な打ち合わせの場面。この人は「信頼できそう」この人は「きちんとしていそう」そんな印象を持ってもらえたら嬉しいですよね。企業のロゴマークに青が多いのも、「信頼できる」「誠実な会社だと感じる」という印象を与える色だからです。だからこそ、青は多くの場面で選ばれています。もし、「信頼感を持ってもらいたい」「きちんとした印象を伝えたい」そんな時は、洋服や小物に青を取り入れてみるのもおすすめです。青は、あなたが伝えたい印象を後押ししてくれますよ。



### ◆ 色は心を映している

私たちが青に惹かれるのには理由があります。この色が世界中で愛されるのは、私たちに安心感や信頼感を与えてくれる色だからではないのでしょうか。そして、それは青に限ったことではありません。色にはそれぞれ、私たちの心に働きかける力があります。私たちがいる色に惹かれる時、そこには、今の自分に必要なものや、大切にしたい想いが映し出されていることがあります。今、あなたが気になる色は何色ですか？なぜその色に惹かれるのでしょうか？



次回は、夏が近づくこの季節にぴったりの「日本の色」のお話。浴衣にも使われる、藍色。藤色。若葉色。日本には、色の名前だけで風景が浮かぶような美しい色がたくさんあります。なぜ日本人は、こんなにも色を愛したのでしょうか。そんなお話を少し。



八尋 恭子 (Kyoko Yahiro)

色の専門家 / OUTFRONT8 代表・K's Color Academy 主宰

パーソナルカラーをはじめ、色彩・感性・日本文化をテーマに講座やイベント、ワークショップを展開。企業イベントや地域活動を通じ、色が人の印象や表情を変える面白さを伝えている。近年は月をテーマに、感性や人とのつながりをひらく「月灯りプロジェクト」を始動。さらに、戦国武将の色彩美学を探る「SengokuColors」など、色と文化を結ぶ企画も進行中。海外で日本の色彩文化を紹介する活動にも取り組む。筑豊を拠点に、福岡・北九州を中心に活動中。

Instagram



北九なびに寄稿

